

大桑 第27号 無所属 まさたか



サラリーマンから^{しせい}市政にチャレンジ！

私たち市民が政治に参加する流れを作ります！

栄区から、しがらみのない政治を実現します！

市議員2年目
よろしくお願ひします！

JR大船駅・本郷台駅・港南台駅のいずれかで！

公約

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞を配り続けます(情報公開)。
- 2、大桑まさたかの政治活動資金を公開し続けます。
- 3、私たち市民が政治に参加する流れをつくります(しがらみをなくす)。

地域防災拠点！

昨年は新潟の地震など日本各地で大きな災害が数多く起きました。また、世界に目を向けても昨年末に起きたスリランカ沖の大地震などは記憶に新しいと思います。そのような中で、今回は、いつ起きるか分からない災害に備え、横浜市内の防災拠点(今回は震災時について)を紹介したいと思います。現在、横浜市では市立の小・中学校を震災時の避難場所に指定(平成7年4月に指定)しています。そして、この防災拠点には食料(乾パン・おかゆ等)はもちろん、水、紙おむつ、また、防災資機材(エンジンカッター・スコップ・担架等)が置いてあります。このように行政側も災害に備え、様々な取り組みをしておりますが、災害時は行政だけでは対応しきれません。それは新潟中越地震などを見れば一目瞭然だと思ひます。私は災害に備え、日頃からの各自の備え(自助)、ご近所付き合い(共助)、そして行政の備え(公助)が必要(自助・共助・公助を意識することが必要)だと思ひます！

大桑新聞

プロフィール

大桑正貴(まさたか)

第27号(2月号)

発行元

「大桑正貴としがらみのない政治を実現する会」

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL&FAX : 045-892-5187

携帯電話 : 070-6511-1295

<http://www5a.biglobe.ne.jp/~m-okuwa/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型

横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

2002年12月 派遣会社アシスト株式会社 退職

2003年4月 横浜市議員 初当選

若者政治家養成塾在籍(第1期生)

趣味 : サッカー、バスケットボール

家族 : 妻(私の実家では飼い猫のママが、妻の実家では
飼い犬のドングリがのんびり暮らしています)

ボランティア大募集！ TEL&FAX : 045-892-5187

大桑と一緒に、泣いたり、笑ったり、喜んだりしてくれる人を募集しています。

討議資料

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅いずれかの駅で配布しております。

12月分の収支報告(収入は政務調査費55万円/毎月)

平成16年度12月現在の政務調査費累計残高は **200,954円**です。

今回の使用金の内訳

郵便代	2,590円	新聞代	15,020円
大桑新聞印刷代等	115,267円	文具費等	9,216円
勉強会代	25,618円	書籍代	2,230円
通信費	48,687円	事務所費等	87,352円
交通費	93,900円	道路使用料(12月分)	4,000円

12月の支出合計は

403,880円です。

近況報告

2月から始まる議会と予算委員会で平成17年度の予算を編成していきます。

2月3日から予算勉強会が始まり、2月16日が本会議の初日です。そして、

今議会は3月24日まで続くこととなります。

本会議終了までの間、常任委員会や予算委員会、そして本会議が開かれ平成

17年度の予算について様々な議論をしていくこととなります。

この予算議会の内容は大桑新聞にも載せていく予定でいます。

G30の続報

ゴミの分別収集が拡大されて家庭ごみが約3割減っているということは先月号でもお知らせしましたが、実は、ゴミの総量も減っています。分別収集拡大前に比べ栄区では家から出るゴミの総量が約10%減少しています。横浜市はこの結果を分別開始に伴いゴミの減量・リサイクルへの市民意識が高まったからだとしています。ちなみに、港南区では約15%減少しています。今後も引き続きのご協力をお願いします!!!

今後の大桑について!

私こと大桑正貴は、今後、私を含めた無所属(自民党や民主党などの党に属していない)議員5人で議会内だけのグループ(会派)を組みます。

ここで強調しておきたいのは、これはあくまで「議会内の活動についてのみの協力」だということです。別のいい方をすれば「議員大桑としてはこの会派に一切拘束されない」ということです。以下で、今回、会派を組む理由について書きたいと思います。

第1に1人でいると議会内で「出席できない会議や委員会が存在する」からです。

次に、新聞やテレビについても「5人以上の党や会派でないと発言を取り上げてもらえない」ことが多々あります。実際に、横浜市の議会において1人会派の私が発言をしてもテレビで放映されることはありません。そして、これが一番大切なことですが「政策判断は議員一人一人がする」ということです。私はこの5人で意見をすり合わせようとは考えていません。あくまで議員一人一人の意見を尊重する形を採ります。

私は、この形であれば、今の無所属の姿勢を崩さず(応援をして頂いている皆さんの期待を裏切らず)議会内での今まで以上の自由を得られると考えております。

また、少し先のことになるとは思いますが(次の選挙も含め)、今回の私のように、自民にも民主にも属さない(無党派と言われる方に応援してもらっている)政治家の受け皿になればとも思っています。私は、そのような政治家が増えれば今日の日本の政治に風穴を開けられる(本当の政界再編のきっかけになれる)と思っております。

最後に、この件について皆さんの意見をお伺いできればと思っておりますので、

お時間がある時にFAXやメールを頂ければと思います。よろしく申し上げます!!!